

「第9回 Japan Drone 2024」展示会に初出展

～自動車部品で培った技術で、ドローンの機体性能向上および普及に貢献～

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美）は、6月5日（水）から6月7日（金）まで幕張メッセにて開催される「第9回 Japan Drone 2024」展示会に初出展します。

当社は「人が手掛けないことこそやる」の創業精神のもと、自動車部品業界で培われた技術で事業を拡大してきました。その技術をさらに進化させ、新たなビジネスパートナーとの出会いに期待し、顧客・地域・社会課題の解決を目指して挑戦する思いから、当展示会へ出展します。

今回当社ブースでは、今後成長が見込まれるドローンの普及に貢献するアイデアを提案します。

◇出展概要

「第9回 Japan Drone 2024」

ウェブサイト：<https://ssl.japan-drone.com/>

期間：2024年6月5日（水）～6月7日（金）

会場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬 2-1）

当社ブース位置：BH-22



◇展示内容

(1) ドローンの着陸精度向上に貢献する電波技術

ドローン機体とポートの間の距離を UWB 電波でリアルタイムに測定～出力し、着陸精度 Up に貢献

(2) 小型ドローンポート

ドローン物流を普及させるために、安全で快適な荷物の受取り方法を提案

(3) ドローン機体の軽量化に貢献するマグネシウム

ドローン機体の軽量化に貢献しつつ、高剛性かつ放熱性を兼ね備えるマグネシウム材の活用提案

(4) 少量多品種 半導体

少量生産に対応可能なカスタム IC による小型化、高機能化を紹介

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社東海理化 総務部広報室：0587-95-5211